

- 問1 鏡やレンズを通して見たとき、実際には光が集まっていないにもかかわらず、そこにあるかのように見える像を何という？
- 問2 凸レンズに対して平行に入ってきた光が通過した後に集まる場所を何という？
- 問3 1つの物体に働く2つの力がつり合っているとき、力の大きさや向き以外に、それらの力が配置される条件は何という位置関係を指すか？
- 問4 物体が変形したとき、元の形に戻ろうとする性質を何という？
- 問5 物体に働く全ての力がつり合っているとき、その物体は止まったままか、あるいはどのような運動状態を維持するか？
- 問6 音源が大きく振動することで大きくなる、波の高さを示す値を何という？
- 問7 光の反射や屈折を考える際に用いる、鏡などの面に対して垂直に引いた線のことを何という？
- 問8 圧力を考えるとき、面に対してどの向きに加わる力を用いるか？
- 問9 1平方メートルあたりの面に1ニュートンの力が働くときの圧力の単位を何という？
- 問10 凸レンズの焦点の外側に物体を置いたとき、スクリーン上に投影される像のことを何という？
- 問11 レンズの境界を通る際に、光の進む向きが変わる現象を何という？
- 問12 波の数によって決まる、音の高さの指標となるものを何という？
- 問13 凸レンズを通した光がスクリーン上に集まってできる、逆さまの像を何という？
- 問14 ばねにおもりをつるしたとき、おもりの重さとばねののびが比例する法則を何という？
- 問15 音源が1秒間に振動する回数のことを何という？
- 問16 音の高さが同じであっても、楽器ごとに異なるため音色の違いを聞き分けられる原因となる波の形を何という？
- 問17 波のグラフを見たとき、中心線から山や谷までの高さを何という？
- 問18 光が空気中から水やガラスなどの異なる物質へ斜めに進むとき、その境界面で進む向きが変わる現象を何という？
- 問19 1秒間に1回震える回数を表す単位を何という？
- 問20 力がはたらく範囲の広さで、同じ力でもこれが小さいほど圧力が大きくなるものを何という？
- 問21 凸レンズを通った光が一点に集まり、光の点として捉えることができる像のことを何という？